学年通信　４５回生　第１６号　　嬉しいことは一瞬なのに

～Ｓｈｉｎ～

悔しいことは長く続く　　５月１０日

45 回生は、嵐山へ遠足に行きました。快晴で遠足日和でしたが、4 月にしては非常に気温が高く熱中症が心配になるほどでした。しかし、そこは高校生!!皆元気に散策、食べ歩きを楽しんでいました。例年は金曜日でしたが、今年度は、木曜日に実施したことで、普段の遠足にくらべ観光客、他高生の遠足や修学旅行生の姿があまり見られず渡月橋やメイン通りも歩きやすく楽しめたのではないでしょうか。

【生徒感想から】
初めてトロッコに乗りました。景色が凄く綺麗でリフレッシュ出来ました。また、念願だった湯葉チーズも食べることが出来たので幸せでした。
知らない外国人観光客の人が写真撮りましょうか?と聞いて写真を撮ってくれました。国が違っても親切な人はいるんだなぁと思い心が温まりました。

集合中暑すぎて、解散後速攻抹茶アイスを食べて、車折神社に向かいました。
推しの名前みて幸せな気持ちになりました。

湯葉チーズを食べて、ゲソの串焼きを食べて、きゅうりを食べて、お団子食べて、からあげを食べて、
とにかくいっぱい食べました。お小遣いは全て食べ物でなくなりましたがしあわせです。
太ったかと思いますがいっぱい歩いたのでプラマイゼロです。
すごくたのしかったので明日から頑張ろうと思いましたが、疲れて眠たいです。頑張ります。

事前に探していて、食べたかったものをたくさん食べられてよかったです。時間に余裕を持って行動できたので慌てることもなくゆっくり楽しむことができました。
映えスポットも多かったので去年よりも写真を撮れて思い出にすることができました。
残りの行事も全力で楽しみたいです。

今日の遠足は、マスクを自分の判断で外すことができる状況だったので、食べ歩きが前よりもしやすかったです。ソフトクリームやみたらし団子など、色んなものを食べることができて楽しかったです。海外からの観光客も多く、コロナ前の生活が戻ってきたように感じました。少しお話することもできて嬉しかったです。3 年生になって初めての学校行事でしたが、とても充実したものになりました。

神社に行って縁結びの神様にお願いごとをしました。石もなでなでしたのできっと叶います。
食べ歩きしすぎて夜ご飯は食べませんでした。
常に口になにか入ってて、大食いファイターになった気分でした。10 年後のメッセージを撮りました。
10 年後が楽しみだぁぁ
沢山の外国人さんと会話して、人助けを沢山して気分が良かったです。嵐山最高!

Team45 のつぶやき 担当 ; 藤原 瑞世

サクラ咲け!

3年生になって、自分はもちろん、おそらく周囲も受験を意識するようになり、なんとなくしんどくなっていませんか。でも、不安になったり、先のことをいろいろ考えるのは、真剣に取り組もうとしている証拠だと思いますよ。 大学受験は将来の方向性を決める大切な機会ではあるけれど、そんなに「特別なこと」ではないですよね。 受験の日は、ある日突然やって来るのではなく、 毎日過ごす日々の先にあるのです。 目指す大学（学校）をよく調べて対策を立て、準備をする時間がまだ約 9か月あります。本気で取り組めば、きっと間に合う。 ただ、忘れてはいけないのは、時間は平等に与えられてはいるけれど、限られているということです。 授業中、時々残念に思うのは、時間の使い方が下手な人がいることです。 たとえば英表の教材の FINAL DRAFT、あれを真面目にやって、英文が書けるようになれなければ、或いは文法や構文の知識の整理ができなければ、著者の関先生（スタディサプリの）に苦情を言ってもいいと思いますよ。少しずつ表現を変えながら、あれだけ同じパターンの練習をするのに、真面目に取り組んでできないはずはないと思います。 英語（表現）に限ったことではありません。授業中にその時間の内容を理解しようと、集中できていますか？ ひとつひとつを仕上げていく時期に入っているのに、ここでまた復習（学習）の機会を、放棄したり後回しにしていたら、ちっとも先には進めません。それが苦手科目なら、なおのことです。 大切なのは、「絶対に、今この時間内に理解する」気概です。 学校でも塾でも、自学のときでもそれは同じこと。ボーッと生きている余裕はないのです。今日はこれを、この時間にはここを仕上げる！ と声には出さなくても、自分の中で公言して、それを守ってください。 やるべきひとつひとつをきちんと仕上げていけるように。

勉強はしんどいけど、理解できればそこから面白くなってきます。「もうちょっとやってみようかな」と思えるようになるはずです。ただ、苦手なことが「できるようになる」にはある程度の時間をかけて、自分の力でやってみることが必要ですよね。そのための時間を無駄にしないでください。やるべきことを先延ばしにして、結局やらずに終わってしまうというのは、よくあることです。

18歳人口の 80%以上の人が大学や短大、専門学校に進学するなかで、受験をすることは「すごく特別なこと」ではないのです。乱暴な言い方をすれば、「みんながやっていること」。ドラえもんが言うように、「人にできて、君だけにできないなんてことあるもんか。」 9か月以上の長丁場です。睡眠時間を削るより、昼間の時間を大切にして、 来春、希望の大学で、満開の桜を楽しんでください。

サクラ咲け!

次回は 三宅 先生です♥

進路にも関わる大事な中間考査です

23 年度入試に関する統計的な分析を見ると、やはり受験生の推薦入試志向は変わっていないようです。また、皆さんが受験する 24 年度入試（現 3 年生）は、25 年度入試（現 2 年生）から大きく大学入試が変わるという情報によって、より現役志向が高まると考えられます。

センター試験が大学入学共通テストに変わる前年の 20 年度入試もそうであったように、受験生の手堅い受験行動も予想されます。従来、滑り止めと考えられていたような大学が思いもがけず難化したり、前年に倍率を下げていた大学が反動で上がると予想される以上に高倍率になったりと、少子化で受験生が減少することで易化していると言われていますが、それに反する結果が見られる可能性が十分に考えられます。

また、昨年度より状況は改善されているものの、コロナ禍の影響を受けて思うように校内活動や課外活動ができなかった影響で、自己アピールである「これまでの取組や実績」が用意できていない可能性もあります。その分「入学後の学修計画」が大切になってくるかもしれません。出来るだけ早く自分の行きたい大学を決定し準備をしておく必要があります。

GWが終り 6 月には西高祭が開催されます。準備等で落ち着かないかもしれませんが、その前に中間考査が行われます。日程は、5 月 17 日（水）から 23 日(火)です。

今までの考査も大事でしたが、これから受験をする皆さんにとって推薦入試を考える人にとっては 3 年生の 1 学期の成績までが、推薦入試を受験する際の推薦基準になります。以前から言っているように言い訳をつくらずやるべきことをしっかりやり切るようにしましょう。各推薦入試を受験する場合、1.2 年生の評定と 3 年生の 1 学期の評定平均値で受験をすることになります。もし、推薦条件の評定平均値が 0.1 でも下回った場合、出願することもできなくなります。後悔しない為にも、決して手を抜かず計画的に学習を進めていきましょう。

中間考査時間割

＊時間割は以下の通りです。自分の履修している科目の日程を確認してください。

5月17日(水)	5月18日(木)	5月19日(金)	5月22日(月)	5月23日(火)
1限	1限	1限	1限	1限
英語表現Ⅱ （全）	基礎生物 （文・L） 物理 （理選） 生物 （理選）	世界史B （文選・L） 日本史B （文選） 地理B （理系）	コミュ英Ⅲ （全）	古典（全）
2限	2限	2限	2限	2限
発展国語 （文1選・L選） 化学の広場 （文2・L2・ 文選） 発展数学 （理選）	現代文（全）	発展英語 （文選・L選） 化学（理系）	発展日本史 （文選） 発展世界史 （文選・L選） 倫理 （L2・文選） 発展数学 （文選・L選） フランス語 （L選） 世界史A （理系）	数学Ⅱ （文・L2） 数学Ⅱ基礎 （L1） 数学Ⅲ（理系）
	3限		3限	
	政治経済 （文2・L2・ 文選・L選）		現代社会 （L1） 数学探究 （文2・L2）	